

来院される皆様へ

中部地域において、インフルエンザが流行し始めています。

糖尿病、腎不全などの基礎疾患がある患者さん、免疫低下状態の患者さんは、重症化する可能性があります。当院にはそのような患者さんが、多数入院治療しています。そこで外部からの病原体の持ち込みを防止し、患者さんを守るため感染防止対策を実践しますので、ご協力をお願いします。

以下の症状の方は、病棟内への立ち入りをおやめください

- ・ 発熱のある方
- ・ せきが出る方
- ・ 1週間以内に、家族や職場の同僚が、インフルエンザと診断された方
- ・ 小学生以下のお子さん

* 3階東病棟(産婦人科・小児科)については 18 歳以下の方

病棟内に入る時には、必ずマスクの着用と手洗いを
お願いします



なお、今後インフルエンザがさらに流行すると判断した場合、全面的な面会禁止を実施することもあります。

平成 29 年 11 月 24 日
岩手県立中部病院長 遠藤秀彦
感染対策室長 曾根克明